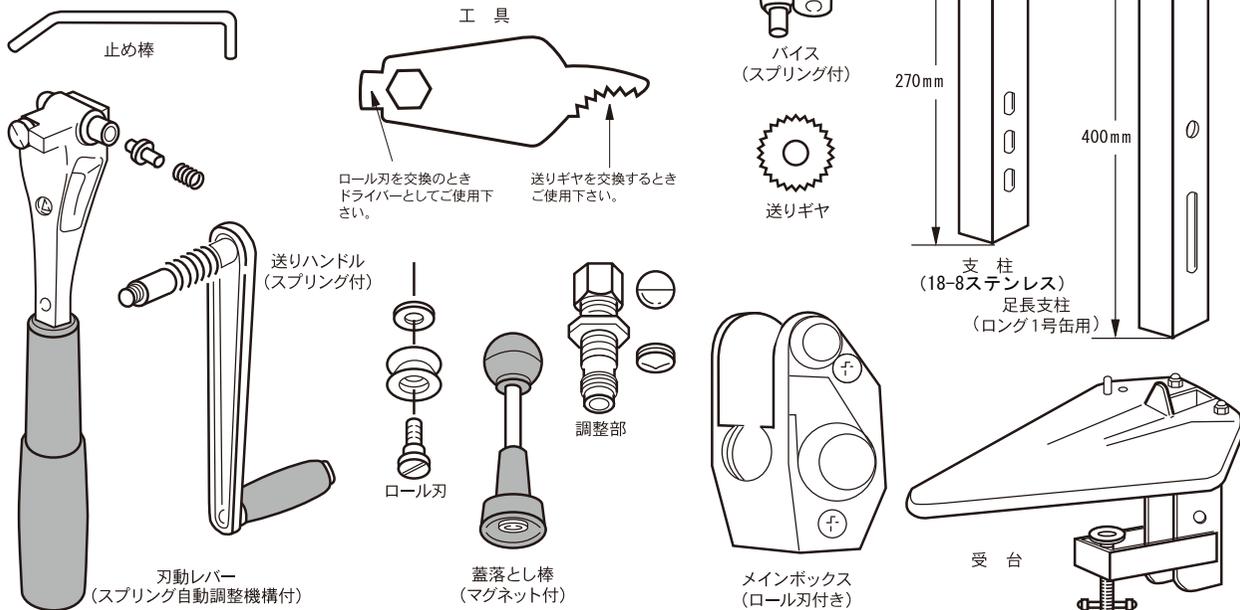


アイデアル

チャンピオン缶切機 S-II 交換部品表



切れ味調整の仕方

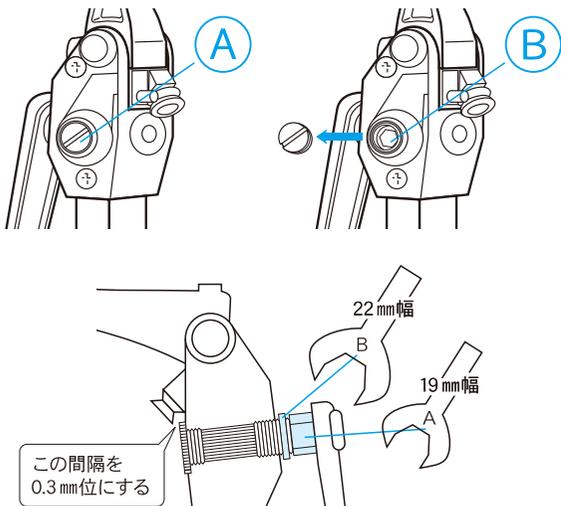
送りハンドルが空廻りして切れない場合

調整部(送りギヤ)を前に出し、ロール刃と送りギヤとの間隔を狭めて下さい。(下図参照)

送りハンドルが重い時

調整部(送りギヤ)を後ろに下げて、ロール刃と送りギヤとの間隔を広げて下さい。(下図参照)

調整部(送りギヤ)の調整方法



- ① ①の調整ネジ止蓋をマイナスドライバーで外して下さい。
- ② ②の調整ネジ止を8mmの六角レンチで緩めて下さい。緩めることにより、調整部を前後させることが可能になります。
- ③ スパナBで六角リングを緩め、3回り程度後ろに下げて下さい。
- ④ スパナAで六角ナットを右方向に回すと送りギヤが前に出て、左方向に回すと送りギヤが後ろに下がります。
- ⑤ ロール刃と送りギヤの間隔を目安0.3mm位に設定して下さい。但し、缶の巻締め部の厚みが薄い輸入缶の場合は0.2mm程度、厚い輸入缶の場合は0.4mm程度(目安)で設定して下さい。
- ⑥ 設定後、スパナAで六角ナットを固定し、スパナBで六角リングを本体側に締め付けて、調整部が動かないよう固定して下さい。
- ⑦ 開缶作業を行い、問題があるようなら③～⑥を再度実施して下さい。
- ⑧ 調整後はネジ止を締め、調整部を固定し、ネジ止蓋を取り付けて下さい。

※製品改良の為、予告なく仕様および外観を変更することがありますので、予めご了承下さい。